周辺の砂層地形からの湧水で できた、小さな上潟と大きな下 潟からなる淡水湖。コハクチョ ウなどの渡り鳥の集団渡来地と して1981年に国指定佐潟鳥獣 保護区に指定され、1996年にラ ムサール条約湿地に登録されま した。植物は650種以上、昆虫 類は1,000種以上、鳥類は210 種以上確認されています。



佐潟を守る人たち

佐潟では地域住民が中心となって、湿地環境の保全の取り組みな どが行われています。



佐潟と歩む赤塚の会 代表 涌井 晴之さん

私たちは、佐潟を通して自然や歴史文化、地域活動を次世代につないでい くためにさまざまな保全活動をしています。

佐潟の水は湧水と雨水だけで流入河川がなく水質が悪くなりやすいため、 潟内の泥揚げをする「潟普請」や、潟に生えているヨシの刈り取りなどを地域 の人や地元中学校、企業と連携して行い、人為的に手を加えて保全していま

す。また、水質の悪化やアカミミガメなどが原 因で佐潟から姿を消したハスを、生物多様性を 保つためにも復活させたいと思い、地元小学校 と連携して取り組んでいます。

多くの人に佐潟に来てもらって、佐潟に関心 を持ってもらい、自然環境や地域のことを自分 事として考えてもらえたらうれしいです。 今、佐潟には多くのハクチョウが来ているの

で、ぜひ見に来てください。



栄養が多くなりすぎないよう、 養分を外に出す効果もあり ます(9月24日実施)



こちらから

スマートフォンは

佐潟水鳥・湿地センター (西区赤塚)

特集

館内ではスコープで野鳥の観察ができ、野外観察用に双眼鏡 の貸し出しも行っています。

時 9時~16時半 ※11~2月の土・日曜は7時から。月曜 (祝・休日の場合翌日)、12月29日(金)~1月3日(水)休館 ¥ 入館無料

問 同センター(☎025-264-3050)



フォンは

こちらから

ミシシッピアカミミガメ、アメリカザリガニを 野外に放さないで!

今年6月、同生物が「条件 付特定外来生物」に指定さ れました。

現在飼育している人は野外に 放さず、寿命を迎えるまで責任を 持って飼育しましょう。

もし野外で見かけたら? 一度でも手に取り移動させた

場合は原則、野外に放すことがで きないため、拾った人の責任で飼 育したり引き取り先を探したりす る必要があります。

自分で飼う意思がない限りは 拾ったり移動させたりせず、そっと しておきましょう。



▲アメリカザリガニ



一度干上がり陸化 しましたが、1993年

から数年かけて復元した潟です。四季折々 の花などが楽しめ、わらアートまつりな どのさまざまなイベントが行われる上堰 潟公園内にあります。

そのほかの潟について詳しくは 「新潟市潟のデジタル博物館ホー ムページ」に掲載しています。 スマートフォンはこちらから▶



中央区の市街地に隣接する潟。鳥類 は180種以上確認され、冬には約4,000 羽を超えるハクチョウが飛来します。潟 マルシェなどのイベントや、潟内の栄 養循環を良くするために「空心菜」を栽 培するなど、市民団体により、さまざ まな活動が行われています。



市街地にある貴重な砂丘湖で、東池と 西池からなります。東池にはスイレンや ヒシ、西池にはジュンサイなどの水生植 物が生育しています。



最大の潟。国の天然記念物オオ ヒシクイの日本有数の越冬地で、

ヨシが島状に広がり、春には菜の花が咲き誇ります。毎年3月に、 潟の環境保全のためヨシ原に火を付ける「ヨシ焼き」が行われます。 植物は470種以上、鳥類は220種以上確認されています。





水の駅「ビュー福島潟」 (北区前新田乙)

屋上から潟と越後平野を一望でき、館内では潟の動植物や歴史 の展示、潟の中のライブ映像を楽しむことができます。

時 9時~17時 ※月曜(祝・休日の場合翌日)、12月28日~1月 4日(木)、1月23日(火)~28日(日)休館 ¥ 一般400円、小・中学・ 高校生200円(1~3階は無料) 問 同施設(☎025-387-1491)



\私たちが解説します/

私たちと自然をつなぐ「潟」

所です。

新潟市内には 16カ所の潟があります。

新潟市は、潟や水田、里山、海岸保安林など、人との関わりで作られた自然 環境がたくさんあります。

越後平野にある湖沼のことを、新潟では昔から「潟」と呼んできました。市内 に16カ所残された潟は、人が関わることで多様な動植物の生育や環境が保たれ た「里潟」であり、自然と人をつなぐ、かけがえのない場所です。

世界に認められた「国際湿地都市・新潟」

新潟市は大都市でありながら水田面積が全国1位など、都市と自然が隣り合 い共存する、類いまれな環境を持つ都市です。潟などの自然環境やそれを保全 する人たちの取り組みなどが評価され、自然と共存する都市として、国内で初 めて「ラムサール条約湿地自治体認証」=右囲み=を受けました。

身近な自然、「潟」に行ってみませんか

潟はその成り立ちも含めて、貴重な動植物や渡り鳥などの自然 の豊かさや、生物多様性の恵みと大切さを感じさせてくれます。 自然を感じると心穏やかになり、リフレッシュもできますよ。

また、地球温暖化などの地球規模の環境問題や自然災害への対 策を考える上でも、住む場所の自然を知り、理解することが大切

ᡛᡙᢛᢦᠬᢍᢛᡛᡮᠰᢁᡊᠵ᠘ᢡᡥᡚᢛᡛᡛᡛᢊᡙᡚᡡᡙᡙᠿ᠘ᠫ_ᡑᡛᠿ᠑ᡙᢛᢦᡅᡡᡇᡮᠰᡊᡊᢣ᠘ᢡᡥᡚᢔᡑᡛᡛᢔᡳᡚᡡᡙᡙᠿ᠘ᠵᢋᡙᠿ᠘ᠫᡑᡛᠿ᠙ᡎᢇᢦᡅᡡᢛᡛᡮᠰᢁᡴᢣ᠘ᢡᡥ᠘ᡚᢔᡑᡛᡗᢔᡳᡚᡳᡙᡙᠿ᠘ᢣᠾᡀ

まずは身近な潟に行って風に吹かれ、自然を感じてみませんか。



「ラムサール条約」とは

正式には「特に水鳥の生息地と して国際的に重要な湿地に関する 条約」といいます。

条約の基準に沿って登録された (AM) SAT 湿地が「ラムサール条約湿地」で、

新潟市では1996年に「佐潟」が登録されました。

「ラムサール条約湿地自治体認証」とは

湿地の保全・再生、管理への地 域関係者の参加や、普及啓発、環 境教育などを行う都市を認証する もので、新潟市は以下の内容が評 価されました。

◎市の面積の44%が湿地*

- ※同条約の湿地の定義では、湖沼や河川のほか、水田 なども含まれる
- ・水田面積が全国1位

ハクチョウが越冬のためシベリアから飛来しています。ハクチョウのような大型

見張り中

餌を食べていると

き、首を伸ばして見

張りをしているハク

チョウが必ずいる

ハクチョウのことをよりよく知って、観察してみませんか。

ハクチョウの豆知識

□ 11月26日(日) 8時~10時 集 解 県立鳥屋野

潟公園内、あずまや「いやしの庭園」(中央区鐘木)

鑑がある人は持参)。小学生以下は保護者同伴

問 環境政策課(☎025-226-1359)

- ・信濃川と阿賀野川の二大河川がある
- ・同条約湿地「佐潟」含む16の潟がある ◎コハクチョウ越冬数全国1位など、豊かな自
- 然環境 ◎潟の保全・再生活動などへの、地域住民や団
- 体の参加

新潟市の鳥「ハクチョウ」を見に行こうの野生生物が人々の暮らしているすぐ近くにいるのは、全国的にも珍しい光景です。

ハクチョウってどんな鳥?



大熊 孝さん

くちばしは黒と黄色 (幼鳥の体は灰色)

新潟国際情報大学

国際学部 教授

澤口 晋一さん

2人の所属する「新潟市里潟研究ネット

ワーク会議」では、各潟の成り立ちや歴史

などを調査・研究し、ガイドブック=**右二**

次元コード=などを作成しています。

足は里色で 大きな水かきがある

■ 11月11日・25日(土) 7

時半~9時 集 解 佐潟水

鳥・湿地センター(西区赤塚)

¥ 無料 問 同センター

(☎025−264−3050)





佐潟探鳥散歩





落ちた穂や二番穂、草などの餌を食 べたり昼寝をしたりしています。

福島潟オオヒシクイ案内所

ハクチョウに会える場所

潟、川の中州、水辺

ねぐらになっている潟や水辺にいま

す。主なねぐらの福島潟、鳥屋野潟、

佐潟には野鳥観察舎があり、その屋

上から観察するのがお勧めです。

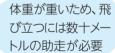
■ 11月19日・26日(日) 6時半、12月3日・10

日(日)6時40分、17日(日)6時50分 ※各1

舎」(北区新鼻地内) ¥ 無料 問 水の駅

「ビュー福島潟」(☎025-387-1491)

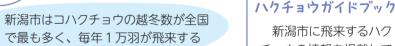
鳥屋野潟探鳥会



一度カップルが成

立すると、生涯を

添い遂げる



チョウの情報を掲載して います。同ガイドブック は新潟市ホームページか ら閲覧できます。

\もっと知りたい人は/



スマートフォンはこちらから

野鳥観察の参考に

お薦めスポットやマナーを まとめた「にい がた野鳥観察



